

小さな子どもを育てていると息がつまることもあります。 そして新宿で子育てなんて、と思われることも でも、私たちはHAHAHA と楽しく子育てしたい! 新宿のハ八達が目・耳・足で情報を集め発信します。 現在区内の児童館を中心に1,000 部配布中です。

## メンバー大募集中!!

http://s-hahaha.hp.infoseek.co.jp/

# トイレトレーニング

# 我が家の場合



夏が来ます!この夏、お子さんのおしめを外そうと考えているママも多いと思います。そこで、お二人の先輩ママから「トイレトレーニング 我が家の場合」として体験記をお寄せいただきました。トイレトレーニングは、洗濯物が乾きやすい夏にすることが多いようですが、いつまでに外さないといけないということは全くないようです。無理をせず、お子さんの個性に合わせて、Let's try!

わが家は「自然に任せた派」です。長女は1歳10ヶ月の時、一度トイレを使う事に成功したので、その後スムーズにいくかと思っていました。しかしなかなか上手くいかず、そのうち私も「ま、一生オムツをしているわけでもあるまいし、いいか」と開き直ってしまいました。幼稚園に入れるのは2年保育でいい、と思っていたことも焦らなかった要因です。3歳前後の時期は、育児仲間と上野動物園や葛西臨海公園などに親子で行き、過ごしていたこともあり、途中で「トイレ!」と言われるより、オムツをしていたほうがイライラしなくてすみました。3歳過ぎると「オムツが好きなの!」と自分でオムツをはいていました。とても便利なもの、と思っていたのでしょう。さすがに4歳になる直前の夏になると、蒸れて気持ち悪くなり、お友だちに「まだオムツしているの?」と言われたのも嫌だったようで、2,3日でパンツ生活になりました。オムツを充分楽しんだせいか、その後失敗もおねしょもなく過ごしました。

次女も2年保育と決めていた事もあり、オムツが取れたのは4歳になる前の夏でした。親が熱心ならばもっと早く取れ、おむつ代も節約できたと思うのですが・・。思うにオムツの吸収力や付け心地が年々良くなっていることが、取れにくい原因の1つでもあると思います。布の時は親も子もオムツから早く開放されたいと思ったことでしょう。30年前のある発達診断の項目には「3歳過ぎてオムツが取れない場合は、知恵の遅れを疑う」とありましたが、今は当てはまらないですね。時代と共に育児の常識も変化する事を実感しました。 (ヒロ子ママ)

おしめ外しを意識したのは娘が 1 歳 11 か月の時でした。年子の弟がいたので、どこへ行くにもおしめだけで大荷物。おしめ交換の手間も結構大変だったので、娘のおしめは早くとりたいという希望がありました。育児書によると「ある程度言葉がしゃべれるようになっていること」「おしっこの間隔があいていること」がスタートの条件の様だったので、それらをクリアしているのでやってみようかなあ、くらいの気持ちでのスタートでした。

幼児番組のトイレトレーニングの場面を見ると必ず「 ちゃんもチッチ行く!」と言っていたので、そろそろ出るかな?と思う時にその番組のビデオをかけ、「トイレ行く?」と聞くと「うん」と言ってトイレですることが重なりました。成功したときは「さすがお姉ちゃん!」と思いっきりほめました。ほめるのもコツのひとつだと聞いて

います。もちろんうまくいく時ばかりではありませんでしたが、「とらなきゃ」というより「とれたらいいね」位の気持ちで親が接していたのがよかったのかもしれません。結局二ヶ月位で昼も夜も失敗しなくなりました。 (さとママ)

## < 参考になるサイト & 便利だった物 >

・ユニチャーム「トレパンマン 親子 で楽しくトレーニング」のサイトは、 いろいろな事例が出ていて参考にな ります。

http://www.unicharm.co.jp/trepanman

・トレーニング中はフローリングの床 を汚すのでトイレットペーパーの芯 を取り、中心部分から引き 出してリビングの床掃除 に使っていました。安い し、そのままトイレに 流せるので便利でした。



# お出かけ情報

# ~ 国立科学博物館の "THEATER 36○(シアター・サン・ロク・マル)"知っていますか? ~

久しぶりに上野の国立科学博物館に行ってきました。"THEATER 36○(シアター・サン・ロク・マル)"というドーム型で内側が360°のスクリーンになっている施設があり、おもしろそうなので見てきました。これは、2005年の「愛・地球博」に展示されていた長久手日本館の「地球の部屋」が移設され平成18年12月21日より一般公開されています。視界に入るものすべてが映像なのでとても迫力があり、空を飛んでいるかのように地上を眺めたり、時には地球の内部に入ったりと不思議な体験をしてきました。「愛・地球博」では、きっと待ち時間も長くやっとの思いで見られたであろうものが、お手軽に、しかも入館料だけで見る事ができ、とても得をした気分です。2ヶ月に一度、上映内容も変わるので、ぜひ、また見に来たいです。

一息つくため、地球館の屋上にも初めて行きました。人が近づくと自動的にパラソルが開く"パラソルガーデン"というものがあり、最初はそのシステムが分からなくて、子どもたちは「ワー」と言いながら閉じているパラソルめがけて走ってはパラソルが開くのを楽しんでいました。国立科学博物館は、その他、1日ではとても見きれない展示物が盛りだくさんです。教育ボランティアの方がたくさんいらっしゃるので、わからない事は親切に教えてくれます。高校生までは入館料無料(一般:600円)なので気軽におでかけできます。暑い夏にはオススメですよ!!

国立科学博物館:台東区上野公園 7-20 tel 5777-8600(ハローダイヤル)

開館時間 9:00~17:00(金曜日 9:00~20:00 入館は 30 分前まで)

月曜休館 http://www.kahaku.go.jp





# 2008年度

# ワンコイン講座のお知らせ

今年度も戸塚特別出張所から助成金をいただくことができましたのでワンコイン講座を実施します。ワンコイン講座は子育て中のお母さんたちのリフレッシュのための講座です。講師の方も皆さん子育て経験のある方々ですからお子さん連れで参加されても、参加したお子さんが多少騒いでも大丈夫。講座を受講しながら子育てよもやま話に花が咲きます。

今年は以下のように年間計画を立ててみました。講座の詳細は決まり次第ホームページ&チラシにてお知らせいたしますので、興味のある講座がありましたら奮ってご参加ください!

参加費 500 円の他に、ほとんどの講座で材料費(500 円程度)がかかりますのでご注意ください。

9月11日(木) トールペイント講座 10時から 戸塚特別出張所

<募集中> 編み物が得意な方、いらっしゃいませんか?最近流行りの「アクリルたわし作り」の講座を企画しているのですが、講師が見つかりません。どなたか編み物講座の講師になってくださる方、上記メールまたは HP からご連絡ください。

#### <今後の予定>

10月 スクラップブッキング

11月 ビーズ講座

12月 クリスマスカード作り

1月 ( 未定 )

2月 トールペイント講座

3月 スクラップブッキンク



## <申込方法は2通りあります>

## 1.ホームページから

新宿 HAHAha 倶楽部のホームページ http://s-hahaha.hp.infoseek.co.jp のトップページから「ワンコイン講座」 「申込みフォーム」と進み、お申し込みください。

## 2.メールで

新宿 HAHAha 倶楽部のアドレス haha8club@yahoo.co.jp 宛てに 「ワンコイン講座申込」と明記の上、メールを送信して下さい(ヤフーのフリーメールボックスを利用しています。フリーメールボックスからのメールの受信拒否をされている場合、こちらからのメールが届きませんのでご注意ください)。